

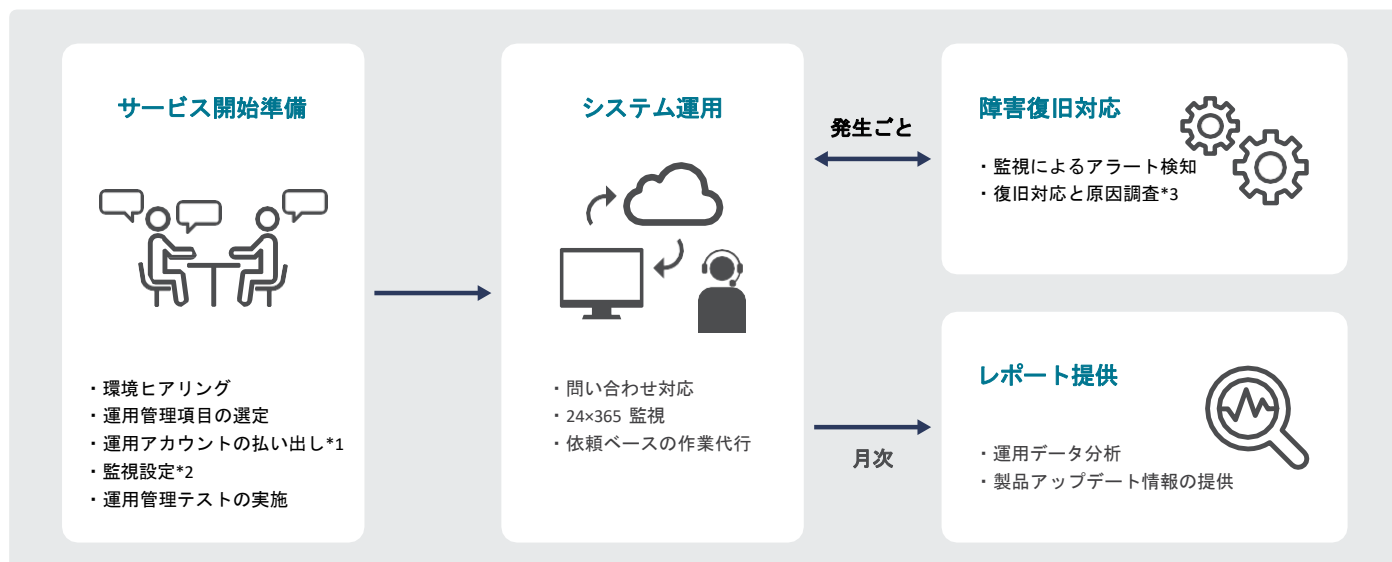
クラウド VDI に最適な運用管理を

マネージドクラウド for Azure Virtual Desktop

さまざまなシステムと接続されている Azure Virtual Desktop（以下、AVD）を利用するにあたって発生するリソースの最適化や 製品更新への対応、日々の運用作業の実施といった内容をアウトソースすることでクラウド VDI の適切な運用管理を実現します。

サービス概要

お客さまが利用している Azure Virtual Desktop（以下、AVD）環境に対する「問い合わせ対応」と「依頼ベースの運用作業代行」、「障害発生時の復旧対応」を提供するマネージドサービスです。



*1 業お客さま作業となります。（スタンダードプラン以上）

*2 プランによって設定内容が異なります

*3 復旧作業は、お客さまにて実施をお願いします。

サービスメリット

JBS のノウハウに基づいた運用管理項目を利用することで、運用アカウントの払い出しと環境条件の確認だけで適切な運用管理を始められます。また、AVD に特化し豊富な知識を持つエンジニアが、お客さまの環境や設計資料に基づいた回答を導き出すことでスピーディーにお困りごとを解決します。

すぐに始められる



JBS オリジナルの運用管理項目リストをベースにお客さまにヒアリングを行います。ヒアリング結果を基にお客さま環境を考慮した運用管理項目を選定しますので、最短1か月で利用開始できます。

作業依頼時に困らない



ポータルに表示された運用管理項目リストから項目を選択し、完了希望日を伝えていただくことで JBS エンジニアが作業します。製品アップデートの影響などにも自動的に対応して作業を行うため、作業時のさまざまな確認対応から解放されます。

スピーディーな問題解決



利用状況などの各種データを運用管理の過程で可視化し保管することで、利用拡大時の拡張プラン検討に必要な情報をすぐ引き出せるため、利用拡張時に必要な情報を手に入れることができます。